

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日：2020年06月01日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部 経営学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文： Northeastern University 現地言語： ノースイースタン大学
留学期間	2019年08月～2020年04月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	D'Amore-McKim School of Business <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	年 月 日
明治大学卒業予定年	2021年03月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期： 2学期：9月中旬～4月上旬 3学期： 4学期： (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	14,000
創立年	1898年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	8000	863,000円	
食費	5000	540,000円	
図書費	0	0円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	300	32,000円	
現地交通費	0	0円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	1000	108,000円	
被服費	200	21,600円	
医療費	0	0円	
保険費	853	92,100円	形態：(株式会社明大サポート)
渡航旅費	2300	250,000円	
ビザ申請費	380	40,000円	
雑費	200	22,000円	
その他	2300	250,000円	旅行費(アメリカ国内・海外)
その他		円	
<b>合計</b>	<b>20,533</b>	<b>2,190,000円</b>	

<b>渡航関連</b>	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:成田空港 目的地:ローガン国際空港 経由地:ダラス・フォートワース国際空港 復路 出発地:ローガン国際空港 目的地:成田空港 経由地:なし	
<b>渡航費用</b>	
①往復チケットを購入した場合 航空会社:アメリカン航空・日本航空 料金:250,000	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:trip.com) <input type="checkbox"/> その他( _____ )	
<b>滞在形態関連</b>	
<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>	
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
<b>2)部屋の形態</b>	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 03)	
<b>3)共有部分</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>4)住居を探した方法:</b>	
Boston Housing (Facebook)	
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
寮よりアパートをお勧めする。	
<b>現地情報</b>	
<b>1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?</b>	
危険な事件があった場合、大学からメールが送られてくる。 催涙スプレーを使用する。	
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
アメリカの SIM を買って、安定的に利用していた。	
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>	
現地に銀行口座を開設して親から送金してもらった。また、クレジットカードも併用していた。	
<b>6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</b>	
日本の調味料	
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。</b>	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
28 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? 特にない	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Competing to Win in Emerging Markets	新興市場の競争
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Fall 2019
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回
担当教授	Ravi
授業内容	新興企業と新興企業でのビジネスの違いまた国内市場、新興市場の機会と可能性、そのような市場で事業を行うリスクについてディスカッションした。新興市場の視点から世界を見て、世界経済で成功するために政府、企業、起業家が取らなければならないステップを取り上げる。
試験・課題など	クイズ、中間、期末試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	毎週事例や新聞を読んで、新興市場が賃金を引き上げ、富を高め、富の創造を加速し、貧困を減らすために何をしなければならないかを分析した。ディスカッションとプレゼンテーションが多く、実際の問題について自らの考えを持ち理解を深めることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Managing Organizational Change and Disruption	組織変化の管理
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Fall 2019
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回
担当教授	Larson Barbara
授業内容	ケーススタディの使用やゲストスピーカーの招待により、最近ビジネスリーダーが遭遇した劇的な変化を調べ、組織のすべてのレベルで変化を管理するためのさまざまなアプローチを評価する。また、ビジネスに関するリスクの心理学を研究し、自分の変更の取り組みに活用できる実用的なフレームワークを作成する。
試験・課題など	中間・期末試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	主にディスカッション形式で授業が進められた。先生の資料を使用して、授業内では自らの経験で発表した。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Global Social Enterprise	グローバル社会的企業
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Fall 2019
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が2回
担当教授	Shaughnessy Dennis
授業内容	ケースメソッドを使用して、極度の貧困、病気、非識字、経済的および社会的混乱などの社会問題を解決するためのビジネスモデルを身につける。
試験・課題など	課題提出、中間・期末試験
感想を自由記入	ソーシャルビジネスに興味がある人はお勧めする。毎週課題が多かったが、NPO や社会的価値に関する知識を得られ、為になった。また、partner assignment があるので、お互いに知識を教え合うことができ、何よりよかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Information Visualization for Business	ビジネスのデータビジュアライゼーション
科目設置学部・研究科	MIS
履修期間	Fall 2019
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が2回
担当教授	Tarasewich Peter
授業内容	ビジネスの情報取得と操作をサポートするための設計、相互作用、視覚化のテクニックと戦略を研究する。芸術、デザイン、心理学、情報科学の原則に基づいて、分析、意思決定、および組織の利害関係者へのコミュニケーションをサポートするために、様々なビジネスデータを表す適切な方法で知識を身につける。
試験・課題など	課題提出、中間・期末試験
感想を自由記入	パソコンで Visualization の操作を進めるので、授業中いつも静かで、発言があまり必要なかった。データ収集及び分析を丁寧に教えていただいたので、将来の仕事に応用できると思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Entrepreneurial Marketing and Selling	マーケティングと販売
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Spring 2020
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が2回
担当教授	Cheryl Mitteness
授業内容	起業家マーケティングの具体的な状況を調べる。トピックには、新しい市場状況、機会の評価、顧客ニーズ、市場への参入、マーケティング計画の作成についても取り上げる。
試験・課題など	課題提出、プレゼンテーション
感想を自由記入	Shark Tank のビデオ及び有名なブランドの広告でマーケティングを身につけた。プレゼンテーション以外マーケティングに関する資格を取ることが必要だ。大変だが、授業が非常に面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Entrepreneurial Universe	起業のビジネス論
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Spring 2020
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が2回
担当教授	John Friar
授業内容	起業家精神の重要性、起業家の特徴、起業家精神のプロセスをカバーする。スタートアップの成長ベンチャー、中小企業の起業家、マイクロビジネスなど、起業家精神さまざまな形で知識を広げる。
試験・課題など	課題提出、中間試験、プレゼンテーション
感想を自由記入	スタートアップに興味がある人はおススメ! 起業するために、情報収集及び地域、法律、開店までのプロセスについて丁寧に教えていただいた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Innovation	イノベーション
科目設置学部・研究科	D'Amore-McKim School of Business
履修期間	Spring 2020
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が2回
担当教授	Ralph Katz
授業内容	イノベーションについて学び、創造的なプロセス、新製品や新サービス、また新興企業、既存の企業、非営利団体のいずれかとして商業的現実にもどのように変化することができるか。
試験・課題など	課題提出、プレゼンテーション
感想を自由記入	MITとNortheasternの先生なので、知識が広い。様々な事例を説明していただき、成功したCEOの考え及び行動を紹介しディスカッションを盛り上げた毎週自分で授業の内容をまとめて、感想を書くことが必要だ。最終授業で感想のレポートを30ページくらい提出した。先生の話をちゃんとメモすれば、楽単だと思う。



## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職    進学    未定    その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

ネットの就職サイトや留学経験者からのアドバイス

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

サービス業またはメーカー希望

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学中からポストキャリアフォーラムに参加したりして、3年生から就活をスタートするのをお勧めする。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。



留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	留学の情報収集
4月～7月	IELTS 受験に向けての勉強
8月～9月	IELTS 受験
10月～12月	留学応募に向けての準備・留学先検討 書類選考、面接試験
2019年 1月～3月	留学先が決定、出願準備を行う
4月～7月	ビザ取得
8月～9月	留学開始
10月～12月	中間試験 期末試験
2020年 1月～3月	春学期スタート
4月～7月	中間試験 期末試験 帰国の準備
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

勉強だけではない貴重な経験や、良い思い出を作るために、異文化交流のサークルと交換留学生たちのイベントにも活発に参加することが必要だと思う。留学を通して就職の計画や将来の目標がある方、ぜひそれに向かって挑戦してみてください。

